

研究実施のお知らせ

2024年7月22日 ver.1.0

研究課題名

島根大学医学部附属病院における肝細胞癌に対するアテゾリズマブ/ベバシズマブ併用療法の現状に関する検討

研究の対象となる方

2020年12月24日から2024年7月10日の間に島根大学医学部附属病院で肝細胞癌と診断され、テセントリク/アバスチン併用療法を受けられた方 56名

研究の目的・意義

当院では2020年12月24日より、切除不能な肝細胞癌に対する薬物療法であるアテゾリズマブ/ベバシズマブ併用療法を実施しています。2024年7月10日の時点で、56名の患者さんに対して治療を行いました。

当院での治療の現状を把握し、今後の肝細胞がん治療方針の指標としたいと考え、56名の患者さんのデータをまとめることにしました。

研究の方法

電子カルテより、下記の情報について収集・評価します。

・背景肝疾患・糖尿病合併の有無・BCLCステージ・ALBIスコア・Child-Pughスコア・前治療歴・全生存期間・無増悪生存期間・最良効果の評価・副作用

収集したデータは、島根大学医学部内科学講座第二内の外部から容易にアクセスできないPCに保管します。PCにはセキュリティを設定し、パスワードで使用可能な研究者を制限します。研究対象者リストはデータとは別に、施錠可能な場所で研究責任者が適切に保管します。

研究に関するデータ及び関連資料（研究に関する手続き資料を含む）は、研究結果の最終報告を行ってから10年間は保管し、その後保管の必要性がなくなった時点で研究対象者の識別が不可能な状態で廃棄（消去）いたします。

研究の期間

2024年10月1日～2025年12月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の研究会や肝疾患相談・支援センターホームページおよび病院ニュースなどで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院肝臓内科 飛田 博史

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2025年3月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院肝臓内科 飛田 博史

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2190 FAX 0853-20-2187